

## 「ません」と「ないです」の用法

福島悦子・上原 聰

東北大学

{efuku, uehara}@insc.tohoku.ac.jp

### 1. はじめに

動詞の丁寧体の標準的な否定形としては「行きません」のように動詞の連用形に「ません／ませんでした」を付加するという形式（以下、「ません形」と呼ぶ）がある。しかしながら実際の会話においては、「行かないです」のように動詞の未然形に「ないです／なかつたです」を付加する形式（以下「ない形」と呼ぶ）も用いられている。

この丁寧体の否定形式の並立について、寺村（1984:53）は、「動詞、たとえば「読ム」の否定形は「読マナイ」であるが、その丁寧な形は、「読ミマセン」のほうがあつうで、「読マナides」はあまり使われない。しかし、過去の形としては、「読ミマセンデシタ」も「読マナカッタデス」も共に使われているようである。後者は不自然とする人もいる」と述べている。また、日本語の教科書では、動詞の丁寧体の否定形として、「ません／ませんでした」という形式のみが示されている。<sup>(1)</sup>しかし、この2つの否定形式が、実際にどのように用いられているか、会話資料を用いて分析した研究はほとんどないのが現状である。

本研究は、自然な会話資料を用いて、「ません形」「ない形」の用法の差について求める。その際、他の同様の対立（たとえば形容詞における「一くありません」と「一くないです」など）<sup>(2)</sup>の使用との関わりについても言及し、述語内の否定辞と丁寧形式の位置との関係から、両形式の機能上の差を体系的に説明する。

### 2. 分析の方法

#### 2. 1. データ

データとして平成11年1月から2月に東北大学において収録された会話資料を用いる。調査対象者は、その時点において東北大学に在学した大学院生および学部生計14名（10代9名、20代5名）である。対象者のうち2名の大学院生にはインタビュアーとして相手の会話を引き出すという役割を依頼し、他の12名の対象者と組み合わせ、12組の初対面のペアを作った。そのうえ

で各ペアに文化による習慣や考え方の違いについての様々な話題を含んだテレビ番組の録画ビデオを見せ、それについての感想や意見を話し合ってもらった。調査対象者の出身地は一様でないが、収録時の会話は標準語で行われていた。それを録音し、文字化してデータを作成した。データ化した会話資料の総時間は約100分である。

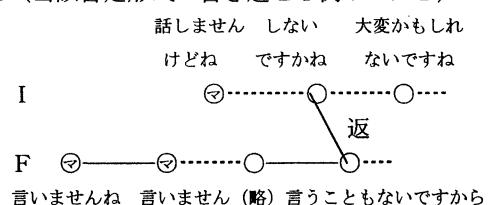
### 2. 2. 対象・方法

2. 1のデータから「ません形」「ない形」両否定形式が並立して用いられる可能性のある丁寧体の否定表現を含む発話を全て取り出し、考察の対象とした。作成済みのデータ（例1）と、当該否定形式のみを書き起こして作成したデータ（図1）を、談話分析の手法を用いて分析した。図1のデータを作成したのは、会話中に現れる両形式の位置と、相手の用いた形式との関係を見るためである。下に、データの一部を例として示す。

例1（データの例）<sup>(3)</sup>（\_\_\_\_\_部は否定形式部分）

- F01 うーん。ど、どう、言いますか、北海道では。  
I01 北海道だと、その一、そーんなに、北海道、固有の言い方っていうよりも、あれですよね、↓あの、年代とかによって、違う//かなって思うんですよ。  
F01 あー、そうですね。↓  
I01 友達同士で、いい天気ですね、は絶対言わない//でしょ。↓  
F01 言いませんよね。 ↓  
I01 で、いい天気だね、が微妙ですか、それとも言わない。↑  
F01 あ、私は言いません。

図1（当該否定形式の書き起こし例：ペア1）<sup>(4)</sup>



### 3. 分析・考察

#### 3. 1. 「ません形」「ない形」の使用状況

##### 3. 1. 1. 対象者別使用状況

まず、14名の調査対象者（以下「話者」、「相手（聞き手）」と呼ぶ）の「ません形」と「ない形」の使用状況を下に示す。表から、2つの否定形式の使用には、個人差があることがわかる。

表1【対象者別使用状況】

番号	「ません」形	「ない形」
I M01	8	40
I F02	3	9
F01	2	2
F02	0	2
F03	0	5
M04	0	4
F05	3	2
M06	3	1
M07	6	2
M08	1	9
F09	0	2
M10	1	2
M11	1	1
M12	4	10
計	32	91

#### 3. 1. 2. 形式別使用状況

次に、データに現れた各形式の使用状況を示す。表から、否定形式に前接する形式（品詞、語彙など）によって、用いられる否定形式に偏りがあることがわかる。

表2【形式別使用状況】

動詞	
(行き) ません	26
(行か) ないです	21
存在詞	
ありません	3
ないです	18
形容詞	
(寒く) ありません	0
(寒く) ないです	1
名詞・形容動詞	
(学生) ではありません	0
(学生) でないです	4

かもしれません	4
かもしれないです	21
じやありません (か)	0
じやないです (か)	5
わけじやありません (か)	0
わけじやないです (か)	3
こと (も) ありません	0
こと (も) ないです。	2
の (ん) じやありません	0
の (ん) じやないです	8
ないといけません	0
ないといけないです	1
という感じではありません	0
という感じではないです	1
しょうがありません	0
しょうがないです	1
すみません	4
すまないです	0

\* 上記の「では」と「じや」は置き換え可能

#### 3. 2. 「ません形」の用法

語の形式として定着している（語彙化）と考えられるものとしては、「すみません」がある。「すみません」は、相手への「詫び」を述べる表現として、最大限の待遇的配慮を払い、丁寧に、改まって述べる語であることから、「ません形」の使用が定着してきたものと考えられる。つまり、語彙化の過程で、その語の持つ意味特徴によって、「ない形」と「ません形」に分かれると考えられるのである。

語彙化した形式やモダリティ形式を除いた動詞においては、「ません形」と「ない形」の使用が拮抗している。両形式の分布の差の要因の一つとして、当該発話の会話中に現れる位置が考えられる。

「ません形」と「ない形」を並立して用いている話者の場合、図1に見られるように、「ません形」を会話の開始部ないしは会話中の新しい話題の開始部の発話で用いる傾向が観察された。また、「伝えたい内容（情報）の中心部分」を述べた発話であるかどうかということも、要因の一つであると考えられる。否定形式の後ろに「けど」という接続助詞が付加した場合を検証した結果、「ません形」の使用は、伝えたい内容の中心部分を述べて、そこで言い終わる（言い終わる意識で述べた）発

話で用いられる傾向が観察された。下に用例をあげる。

例2 「いい天気ですね」という表現を使うかどうかという会話で)

I 01 あーのー、友達同士ではまざない、っと  
思うんですけど、どうですか、あんまり  
親しくない人の場合、でも、あんまり使  
いませんか。↑

M07 いい天気ですね、ですか、↑ んー、使  
いませんね。

例3 (親に口答えするかどうかという会話で)

I 01 (略) その特徴としては、言葉を返すつ  
て言ってましたけどまあ、口答えするつ  
ていうことでしょうけど、それはどうで  
すか、私は一ありますけどー、口答えす  
る、ことはありますけどー、あ、どうで  
すか。

M07 口答えですか、んまあそれはー、親が道  
理に合ってることを言ってると [僕は別  
に] 口答えはしませんけどね。

I 01 {笑い} その一言って内容による[…]。

M07 そういうことですね。

I 01 あー。

### 3. 3. 「ない形」の用法

3. 1. 2から明らかなように、(用例数は少な  
いが) 形容詞、名詞・形容動詞、モダリティを表  
す「かもしれない／じゃない」などの形式では、「か  
もしれない」は、そのうち3例が同一調査対象者  
によって用いられており、使用形式に個人差があ  
ることがうかがわれる)、ほとんどの用例で「ない  
形」が用いられている。また、語彙化したもので  
「ない形」に固定化されたものの用例としては「し  
ょうがない」がある。以下に用例を示す。

例4 (夫婦別姓問題についての会話で)

I 01 あ、じゃあ変えない場合の問題点っての  
は、特に、あまり意識、したことがない、  
っていうことでしょうか。

M05 や、そんな、意識してないわけじゃない  
んですけど、

I 01 えー。

M05 んー、特に、んー、もの  
すごく困った状、困る状況に  
//なるっていうのは、あんまり、

I 01 えー。 えー。

M05 ないと思う//ので、うん。…そうですね。

例5 「いい天気ですね」という表現を使うかどうか  
という会話で)

I 01 えーっとー、日本人の人にはえ、いい天  
気ですかって言いますか、って国別で比  
較してもしょうがないんですけど、どうで  
すか、あのー、Mさん自身は言いますか  
ー。

F02 はい。

次に、語彙化した形式やモダリティ形式を除いた動詞の場合について、「ません形」同様、「けど」という接続助詞が付加した場合について検証する。「ません形」を用いる場合と異なり、「ない形」は、「伝えたい内容の中心をなす部分の背景的な内容」を述べる発話、そこで言い終わると言うよりむしろ後に続く内容がある(あるいは後に続く内容を意識した)発話において用いられる傾向が観察された。下に用例をあげる。

例6 (日本の親子関係についての会話で)

I 02 でもなんか、コミュニケーションが足り  
ないのかなって、どうなんでしょうね。

M11 コミュニケーション…あーまあ、ほかの  
家がどうなのかよく//分からないです  
ど、

I 02 {笑い} そうですよね。

M11 えっ、そのコミュニケーション能力がな  
い、あの、あん、あ、コミュニケーションがあんまりないっていうのはさっきの、  
親を馬鹿にしてるとか、そういう話から  
// [きた]

I 02 たぶんつながって//いるんだと、

M11 つながってきていい  
るんだと思うんですけど、

なお、「ないすかね」(「ないですかね」の縮約  
されたもの)、「わかんないです」(「わからない  
です」の縮約形式)のようなくだけたスタイルを取り入れた発話では、「ない形」が用いられていることも、「ません  
形」と「ない形」の用法差の要因として重要なも  
のである。

### 4. おわりに

以上、現代の会話で並立して用いられる丁寧体  
の否定形式「ません形」と「ない形」について、

自然な会話資料から作成したデータを分析し、考察した結果、次の結論を得た。まず、「ません形」は、「すみません」という語、会話の開始部や新しい話題の開始部などの改まり度の高い発話、情報の中心である内容を述べ、言い終わる（言い終わる意識を持って述べられた）部分での発話で用いられるなど、話し手の聞き手に対する配慮が、当該発話を発する瞬間から意識され、否定という話し手の判断が述べられる場合に用いられる。一方、「ない形」は、縮約表現などを用いた改まり度の低い発話や、モダリティ表現として定着しつつある表現の構成部分、中心的な情報内容の背景的な情報を述べる発話で用いられるなど、否定（形式）を示した後で、話し手の聞き手に対する配慮が働く（改めて示される）ような場合に用いられる。

今後は、データ数を増やすなどして、本研究で得た結論を補強し、さらなる体系化をはかっていただきたい。

### 【注】

- (1) 次の5種類の初級日本語教科書を参照した。  
ア) 海外技術者研修協会編 1990. 『新日本語の基礎I』 スリーエーネットワーク  
イ) スリーエーネットワーク編 1998. 『みんなの日本語』 スリーエーネットワーク  
ウ) 国際交流基金編 1981. 『日本語初步』 凡人社  
エ) 水谷修他 1977. 『An Introduction to Modern Japanese』 The Japan Times  
オ) 名古屋大学総合言語センター日本語学科編 1983. 『A COURSE IN MODERN JAPANESE VOL.ONE』 名古屋大学出版会
- (2) 上記の日本語初級教科書では、形容詞の丁寧体の否定形として、「ーくないです」と「ーくありません」の2形式のうち、3種類が「ーくないです」、2種類が「ーくありません」をあげている。
- (3) 例の各記号は、以下のことを示す。  
I : インタビュアー  
F/M : I以外の調査対象者で、Fは女性、Mは男性  
I 01/F 01 : 数字は調査対象者番号でIは01~02まで、その他の対象者は01~12まで  
// : 重なりの発話の開始位置

↑↓ : 上昇調、下降調のイントネーション  
[ ] : 不確かな語句  
[...] : 聞き取り不能  
{ } : 笑い、吸気などの言語外の要素

- (4) 図1の各記号および線は、以下のことを示す。  
○ : 否定形式「ないです形」を用いた発話  
⊖ : 否定形式「ません形」を用いた発話  
○—○ : 同一話者または異なる話者の連続した発話の場合  
○·····○ : 同一話者の発話の間に複数の発話が存する場合  
返 : 返事

### 【参考文献】

- [1] 寺村秀夫 1984. 『日本語のシンタクスと意味 第II巻』 くろしお出版  
[2] 小川芳男他編 1982. 『日本語教育事典』 大修館書店  
[3] 金田一春彦他編 1988. 『日本語百科大事典』 大修館書店